

# 遺愛吹奏楽局、三大目標を達成！！

## 全日本吹奏楽コンクール函館予選A編成で突破！！

36年前の1981年に同好会から発足した遺愛吹奏楽局は、これまでC編成金賞3回（全道出場2回）、B編成金賞13回（全道出場11回）受賞してきました。しかしA編成では金賞12回を数えていましたが、未だA編成での全道出場は実現できませんでした。

4年前に高久健一先生が、本校の理科教師・吹奏楽局顧問として赴任すると、部員達と共に三大目標（①100人バンドを目指す。②定期演奏会で市民会館1370席完全満席を目指す。③全日本吹奏楽コンクール函館予選をA編成で突破する。）を掲げ、歩み始めました。①100人バンドは昨年実現し、今年は128名所属しています。②市民会館1370席完全満席も昨年実現しました。③A編成全道大会出場は、昨年は惜しくも逃しましたが、今年7月29日（日）の予選大会でついに実現しました。

これで三大目標を全部達成しましたが、実はさらに大きな目標があつて『西の活水（精華）、東の遺愛』と言われるバンドになろうというものです。精華女子高校は福岡にある女子校で全日本吹奏楽コンクール全国大会8年連続金賞を受賞した学校です。その精華女子の顧問であつた藤重佳久先生が、定年後2014年に長崎の活水学院に異動し、メキメキ力をつけています。いずれにせよ、全国で勝負できる遺愛吹奏楽局を目指そうというもので、その実現に一步近づきました。

8月6日（日）16:00より函館市民会館大ホールで遺愛吹奏楽局第27回定期演奏会があります。全日本吹奏楽コンクール函館予選会突破の勢いで、素晴らしい演奏をしてくれるもの確信しています。ぜひ、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

2017年7月31日（月）

